

牛海綿状脳症（BSE）スクリーニング検査の結果について（平成25年4月分まで）

◎ BSEスクリーニング検査の結果は以下のとおり。

搬入日	症状を呈する牛 ^{※1}		生後30ヶ月齢超（以上）の牛 ^{※4}		その他の牛		計		総計
	陰性	陽性	陰性	陽性	陰性	陽性	陰性	陽性	
平成13年度 10月18日～3月31日	1,851	0	215,529	19	306,152	40	523,532	59	523,591
平成14年度 4月1日～3月31日	2,970	3	517,744	23 ^{※2}	733,053	18	1,253,767	44	1,253,811
平成15年度 4月1日～3月31日	6,264	2	494,983	4	751,370	7	1,252,617	13	1,252,630
平成16年度 4月1日～3月31日	8,307	3	472,718	12	784,565	15	1,265,590	30	1,265,620
平成17年度 4月1日～3月31日	7,441	0	465,676	7	759,126	2	1,232,243	9	1,232,252
平成18年度 4月1日～3月31日	6,603	1	473,535	7	738,137	2	1,218,275	10	1,218,285
平成19年度 4月1日～3月31日	6,235	0	471,230	1	750,788	2	1,228,253	3	1,228,256
平成20年度 4月1日～3月31日	5,404	0	475,062	0	761,286	0	1,241,752	0	1,241,752
平成21年度 4月1日～3月31日	5,075	0	457,279	0	770,142	0	1,232,496	0	1,232,496
平成22年度 4月1日～3月31日	5,206	0	454,031	1	757,281	0	1,216,518	1	1,216,519
平成23年度 4月1日～3月31日	4,147	0	460,257	0	722,635	1	1,187,039	1	1,187,040
平成24年度 4月1日～3月31日	3,935	0	453,396	0	737,627	1	1,194,958	1	1,194,959
平成25年 4月1日～4月30日	274	0	36,721	0	65,836	0	102,831	0	102,831
計	63,712	9 ^{※3}	5,448,161	74 ^{※3}	8,637,998	88 ^{※3}	14,149,871	171 ^{※3}	14,150,042

※1 生後24ヶ月以上の牛のうち、生体検査において運動障害、知覚障害、反射又は意識障害等の神経症状が疑われたもの及び全身症状を呈する牛

※2 BSE確認検査の結果、陰性と判断するには至らなかった1頭を含む
「第12回牛海綿状脳症の検査に係る専門家会議の結果について」<http://www.mhlw.go.jp/houdou/2003/03/h0327-2.html>

※3 BSEスクリーニング検査結果陽性の検体は、牛海綿状脳症の検査に係る専門家会議の委員が確認検査を実施しBSEの診断を行う。
BSE検査開始以降にBSEと診断された牛は、21頭（平成13年9月に千葉県で確認された1例目及び死亡牛検査で確認された14例を含め、国内では36頭）。
各陽性牛に関する詳細については、「牛海綿状脳症（BSE）等に関するQ&A」<http://www.mhlw.go.jp/topics/0103/tp0308-1.html>に掲載

※4 平成13年度～平成24年度は生後30ヶ月齢以上の牛、平成25年度は生後30ヶ月齢超の牛

◎ めん羊及び山羊の伝達性海綿状脳症（TSE）のスクリーニング検査結果

平成17年10月1日～平成25年4月30日までの検査頭数

35,009 頭（全て陰性）